

サステナビリティボンド(第9回無担保社債) レポート

当社は事業活動を通じて環境・社会双方の課題解決に貢献することを目指し、
2021年5月にサステナビリティボンド150億円を発行しました。

事業カテゴリー	アウトプット	アウトカム	インパクト	資金使途金額
脱炭素社会の実現				
グリーンビルディング	● 適格事業の概要 大丸心斎橋店本館の建設(2019年度) 渋谷PARCOの建設(2019年度)	● 建物認証・確認取得状況(取得時期・取得した認証レベル) 大丸心斎橋店本館：大阪市建築物環境計画書制度 Aランク取得(2019年度) 渋谷PARCO：東京都建築物環境計画書制度 第3段階取得(2021年度) ● 電力削減量 大丸心斎橋店本館 2,166MWh増(2014年度比 [※]) 渋谷PARCO 2,500MWh削減(2014年度比 [※]) ● Scope1・2温室効果ガス排出削減量 大丸心斎橋店本館 7,836t-CO ₂ 削減(2014年度比 [※]) 渋谷PARCO 875t-CO ₂ 削減(2014年度比 [※]) ※ 建替え前の通年営業最終年度である2014年度の推定値 (建替えのため、建物構造は同一ではありません)	脱炭素社会をリードし 次世代へつなぐ 地球環境の創造	合計充当額： 6,000百万円
再生可能エネルギー	● 購入した再生可能エネルギー由来電力量： 157,443MWh	● 全電力消費量に占める再生可能エネルギー由来電力割合：52.9%(対前年19.3%増)		合計充当額： 3,040百万円
グリーン調達	● リース対象のEV台数： 2023年度 21台(累計177台、累計47.6%)	● EV化によるCO ₂ 排出削減量：年間約389t-CO ₂ (同カテゴリー車種のガソリン車の排出量との比較にて算出)		合計充当額： 261百万円
エネルギー効率	● 切り替えのため導入されたLED： 2023年度 約19,500台(累計189,700台)	● LED化によるCO ₂ 排出削減量：年間約9,485t-CO ₂		合計充当額： 1,230百万円
地域社会との共生				
社会経済的向上と エンパワーメント (コミュニティ)	● 大丸神戸店の周辺店舗として、 神戸・旧居留地で運営している店舗数： 2023年度末 52店舗	● コミュニティ活性化の取り組み ・地元の兵庫・神戸エリアのスイーツが一堂に揃う「洋菓子フェスタin KOBE」を開催 ・「旧居留地/バレンタイン」という新テーマで「チョコ掛けBE KOBE」を象徴に、地元企業や旧居留地全体を巻き込んだイベント「バレンタインショコラプロムナード」を開催 ・地元兵庫と神戸の魅力ある商品の発信、販売「神戸市(いち)」「手みやげクローズアップ」「ひょうご国」の開催 ・バスの待合所を活用し、遠方のお客様へデパ地下を居ける出張販売「パスカル三田」「フラワータウン三田」「淡路島 高田屋嘉兵衛公園」「洲本バスセンター」と強化開催 ● 大丸神戸店の来客者数：2023年度 9,903,000人	地域の皆様とともに 店舗を基点とした 人々が集う豊かな 未来に向けた街づくりの 実現	合計充当額： 4,440百万円
ダイバーシティ&インクルージョンの推進				
社会経済的向上と エンパワーメント (女性・障がい者)	● JFR女性塾(キャリアフォーラム)開催回数 2023年度 4回実施 ● マザー採用にかかる費用 2023年度 13,302千円	● 女性管理職登用状況(連結) 2023年度 女性管理職比率22.5% ● JFR女性塾への参加人数(年間) 2023年度 33名 ● マザー採用者人数(年間) 2023年度 6名	すべての人々が より互いの多様性を認め 個性を柔軟に発揮できる ダイバーシティに富んだ 社会の実現	合計充当額： 29百万円

〈資金充当状況〉 発行額：15,000百万円 既充当額：15,000百万円 未充当額：0円

合計充当額：
15,000百万円